

A0827

国鉄EH10-15・茶色・高速試験機

主な走行都市



品番	A0827
JANコード	108345
商品名	国鉄EH10-15・茶色・高速試験機
商品系形態	塗装済完成品
素材	ABS樹脂
予価	8,600円
規格	N
対象年齢	8歳以上
カートン内入数	内箱12・外箱24
実車	EH10は、東海道本線電化完成時の直通貨物列車牽引用として、関ヶ原の勾配で1200tの貨物列車を牽引して越えられるように設計され、日本初の連接車体・H級(8軸8駆動)マンモス電気機関車として登場しました。1954年に試作機が4両登場し、パンタグラフが中央に寄っているのが特徴です。1955年から登場した量産機からはパンタグラフが両端に移され、64号機まで製造されました。稲沢第二機関区、吹田第二機関区などに配置され、東海道・山陽本線を中心に活躍しましたが、1982年2月を最後に全車引退しました。15号機は、電気機関車による高速旅客列車を牽引させる可能性を探るために、歯車比を旅客列車用に小さく製作され、塗装も茶色の試験塗装が施されました。1955年10月28日に製造され、1978年5月10日に廃車になりました。
商品	電気機関車シリーズの更なるラインナップの充実 実車寸法を忠実にスケールダウン 量産機で、高速試験機の茶色塗装をプロトタイプ 金属製の手すりを使用し、前面・側面運転室扉・屋根手すりを別パーツ化 避雷器別パーツ化により、リアルな形状を再現 新幹線と同様のカプラーを使用し、リアルな連結間隔を再現 屋根上モニター窓にも窓ガラスを取り付け 試作機と量産機で異なる側面窓の大きさ、ドア位置、砂箱を忠実に作り分け 2車体のうち1車体のみにモーターを搭載、もう1車体はトレーラー ヘッドライト点灯 所属標記印刷済 車体ナンバーは印刷で表現 足下が引き締まる黒染車輪を採用 EH10が牽引する代表列車たから号も同時再生産・フル編成用に増結セットも新規設定
パッケージ	クリアケース
関連商品	A0820 国鉄EH10-1・試作機 A3110 チキ5000・ヨ5000 コンテナ車「たから号」8両セット A3156 チキ5000 コンテナ車「たから号」増結8両セット